

# 平成28年度第3回札幌市営企業調査審議会総会

日時 平成28年9月12日(月) 午前10時から  
会場 ニューオータニイン札幌 2階 鶴の間

## 会議次第

- 1 副市長あいさつ
- 2 委員及び理事者紹介
- 3 会長、副会長の選出
- 4 事業説明(平成28年度予算の概要)
- 5 質疑
- 6 今後の運営方法の審議

## 資料

- 札幌市営企業調査審議会委員名簿 ……………資料1
- 札幌市営企業調査審議会条例 ……………資料2
- (事業説明資料)
- 平成28年度交通事業 予算の概要 ……………資料3
- 平成28年度水道事業 予算の概要 ……………資料4
- 平成28年度下水道事業 予算の概要 ……………資料5
- 平成28年度病院事業 予算の概要 ……………資料6

# 札幌市営企業調査審議会委員

(五十音順、敬称略)

足立 敬允	市民委員
荒木 美枝	公益社団法人北海道看護協会専務理事
五十嵐 敏文	北海道大学大学院工学研究院教授
市川 宏	市民委員
内田 賢悦	北海道大学大学院工学研究院准教授
大平 義隆	北海学園大学経営学部教授
岡部 聡	北海道大学大学院工学研究院教授
加藤 欽也	札幌商工会議所政策委員会委員長
金子 貞男	特定医療法人柏葉脳神経外科病院理事長
河原 光子	市民委員
今 真人	一般社団法人札幌市医師会副会長
齋藤 友子	一般社団法人北海道ビルディング協会理事
佐藤 久	北海道大学大学院工学研究院准教授
菅原 光宏	北海道経済連合会事務局長
高野 伸栄	北海道大学公共政策大学院教授
田作 淳	市民委員
中目 雄介	一般社団法人札幌青年会議所常務理事
名本 忠治	市民委員
早坂 浩司	株式会社北海道医療新聞社常務取締役
平本 健太	北海道大学大学院経済学研究科教授
福迫 均	北海道中小企業団体中央会専務理事
本望 由佳	札幌市PTA協議会副会長
舛田 雅彦	弁護士（札幌弁護士会所属）
水澤 雅貴	市民委員
山本 裕子	北海学園大学工学部准教授
吉岡 孝修	株式会社北海道新聞情報サービス代表取締役社長
吉田 賢一	連合北海道札幌地区連合会事務局長
渡辺 裕子	公益社団法人札幌消費者協会理事

以上 28 名

## 札幌市営企業調査審議会条例

昭和 40 年 12 月 15 日

条 例 第 3 2 号

(設置)

第 1 条 本市の公営企業（以下「公営企業」という。）に関する諸施策の運営に資するため、札幌市営企業調査審議会（以下「審議会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第 2 条 審議会は、公営企業に関し、市長の諮問に応じ、次の各号に掲げる事項につき調査審議する。

- (1) 運営管理の方針に関すること
- (2) 財政に関すること
- (3) その他市長が必要と認める事項に関すること

2 審議会は、前項各号に掲げる事項に関し、自ら調査審議して市長に意見を申し出ることができる。

(組織)

第 3 条 審議会は、委員 30 人以内で組織する。

2 委員は、学識経験者その他市長が適当と認める者のうちから、市長が委嘱する。

(任期)

第 4 条 委員の任期は 2 年とし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

(会長及び副会長)

第 5 条 審議会に、会長及び副会長各 1 人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(部会)

第 6 条 審議会に、必要に応じ部会を置くことができる。

2 部会所属の委員は、会長が指名する。

3 部会に部会長を置き、部会に属する委員の互選によってこれを定める。

(会議)

第 7 条 審議会は、会長が招集する。

2 審議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

(庶務)

第 8 条 審議会の庶務は、総務局において処理する。

(補則)

第 9 条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、市長が定める。

附 則

1 この条例は、公布の日から施行する。

## 平成28年度交通事業 予算の概要

## 【軌道事業会計】

1	予算総括表	1	頁
2	業務量	2	
3	主要事業	3	
4	過去5年間の傾向	4	

## 【高速電車事業会計】

1	予算総括表	5	
2	業務量	6	
3	主要事業	7	
4	過去5年間の傾向	8	

# 1 予算総括表

(軌道事業会計)

(単位：千円)

区分	収 入				支 出				収 支 差 引			
	項 目	28年度予算(A)	27年度予算(B)	差引増減(A)-(B)	項 目	28年度予算(C)	27年度予算(D)	差引増減(C)-(D)	28年度予算(A)-(C)=(E)	27年度予算(B)-(D)=(F)	差引増減(E)-(F)	
収益的 収支	営業収益	1,273,000	1,229,000	44,000	営業費用	1,910,000	1,608,000	302,000	△ 637,000	△ 379,000	△ 258,000	
	営業外収益	411,000	232,000	179,000	営業外費用	54,000	68,000	△ 14,000	357,000	164,000	193,000	
					予備費	10,000	10,000	0	△ 10,000	△ 10,000	0	
	小計	1,684,000	1,461,000	223,000	小計	1,974,000	1,686,000	288,000	△ 290,000	△ 225,000	△ 65,000	
	特別利益	0	0	0	特別損失	0	0	0	0	0	0	
	計	<b>1,684,000</b>	1,461,000	223,000	計	<b>1,974,000</b>	1,686,000	288,000	<b>△ 290,000</b>	△ 225,000	△ 65,000	
資本的 収支	企業債	272,000	164,000	108,000	建設改良費	752,000	250,000	502,000	↓ 収支差引(税抜) = 当年度純損失 ↓			
	負担金	480,000	86,000	394,000	企業債償還金	181,000	163,000	18,000		△ 310,000	△ 234,000	△ 76,000
					予備費	10,000	10,000	0				
	計	<b>752,000</b>	250,000	502,000	計	<b>943,000</b>	423,000	520,000		<b>△ 191,000</b>	△ 173,000	△ 18,000
当年度分損益勘定留保資金等	208,000	75,000	133,000					208,000	75,000	133,000		
合計(当年度資金過不足額)	2,644,000	1,786,000	858,000	合計	2,917,000	2,109,000	808,000	△ 273,000	△ 323,000	50,000		
過年度分資金過不足額	442,467	765,467	△ 323,000					442,467	765,467	△ 323,000		
総計	<b>3,086,467</b>	2,551,467	535,000	総計	<b>2,917,000</b>	2,109,000	808,000	<b>169,467</b>	442,467	△ 273,000		

※ 27年度予算は当初予算(繰越含まない)である。(過年度内部留保資金は平成26年度決算額)

※ 28年度予算の過年度分資金過不足額欄は決算見込額である。

※ 28年度予算の当年度損益勘定留保資金等は減価償却費488,000千円、固定資産除却費15,000千円、長期前受金戻入△346,000千円、引当金計上額107,000千円(退職給付費71,000千円、賞与引当金36,000千円)、引当金取崩額△56,000千円(退職金支払額△20,000千円、賞与引当金取崩額△36,000千円)を調整した金額である。

※ 金額は、消費税込みである。

## 2 業務量

(軌道事業会計)

区 分		28年度予算 (A)	27年度		差 引 増 減 △			
			当初予算 (B)	決算見込 (C)	当初予算対比		決算見込対比	
					増 減 (A) - (B) = (D)	増減率(%) (D) / (B)	増 減 (A) - (C) = (E)	増減率(%) (E) / (C)
在籍車両数		両 33	両 33	両 33	両 0	0.0	両 0	0.0
走行キロ		千Km 852	千Km 839	千Km 836	千Km 13	1.5	千Km 16	1.9
輸 送 人 員	年間	千人 8,361	千人 8,356	千人 8,065	千人 5	0.1	千人 296	3.7
	一日平均	人 22,907	人 22,831	人 22,036	人 76	0.3	人 871	4.0
乗車料収入 (一人あたり単価)		百万円 1,198 (143.28円)	百万円 1,174 (140.50円)	百万円 1,141 (141.48円)	百万円 24 (2.78円)	2.0 (2.0)	百万円 57 (1.80円)	5.0 (1.3)

### 3 主要事業

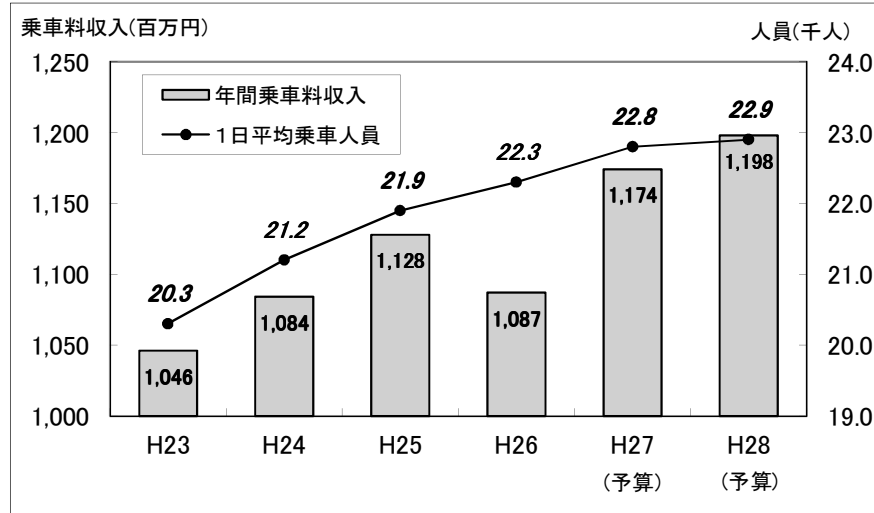
(軌道事業会計)

(単位：千円)

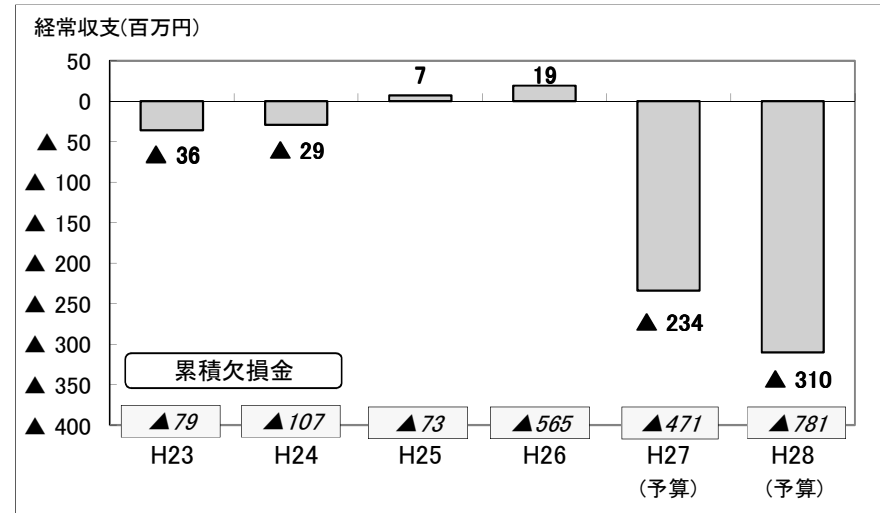
項 目	平成28年度 予 算 (A)	平成27年度 予 算 (B)	差 引 (A) - (B)	事 業 の 主 な 内 容
建設改良事業	752,000	250,000	502,000	<b>建設改良事業</b> 百万円 <b>&lt;安全の確保&gt;</b> 車両車体・艀装改修等 125 200形車両の車体等の延命改良
同上 財源 内訳	企業債	272,000	164,000	<b>&lt;快適なお客さまサービスの提供&gt;</b> 街路拡幅事業 241 既設線再整備
	負担金	480,000	86,000	<b>&lt;まちづくりへの貢献&gt;</b> 停留場バリアフリー化改修 240 既設停留場のバリアフリー化改修工事 <b>&lt;その他&gt;</b> その他改修等 146 軌道検測装置購入等

## 4 過去5年間の傾向

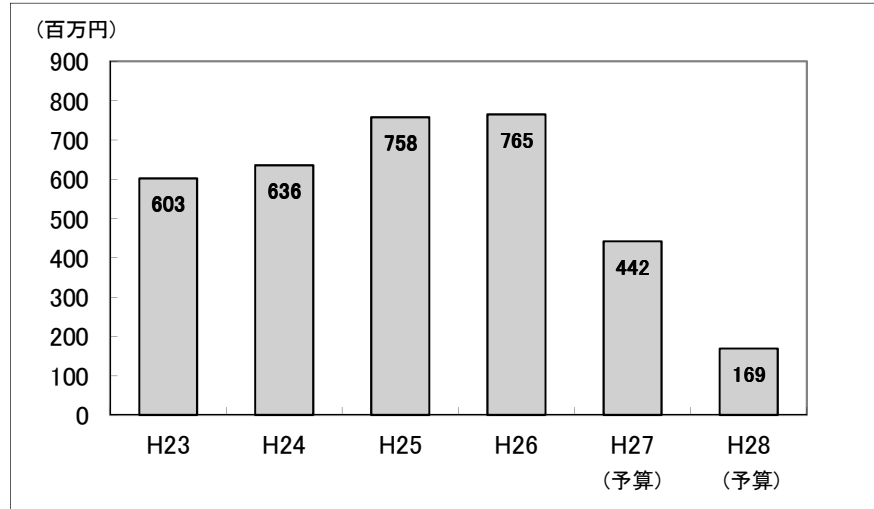
(1) 1日平均乗車人員及び年間乗車料収入



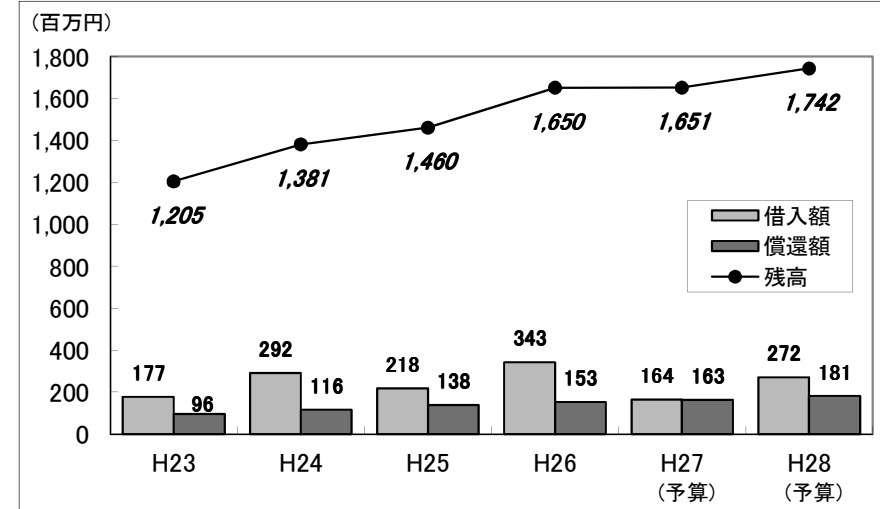
(2) 経常収支と累積欠損金 (税抜)



(3) 資金の状況



(4) 企業債 (借入額・償還額・残高)





1 予算総括表  
(高速電車事業会計)

(単位：千円)

区分	収 入				支 出				収 支 差 引		
	項 目	28年度予算(A)	27年度予算(B)	差引増減(A)-(B)	項 目	28年度予算(C)	27年度予算(D)	差引増減(C)-(D)	28年度予算(A)-(C)=(E)	27年度予算(B)-(D)=(F)	差引増減(E)-(F)
収 益 的 収 支	営 業 収 益	43,321,000	41,578,000	1,743,000	営 業 費 用	36,127,000	34,637,000	1,490,000	7,194,000	6,941,000	253,000
	営 業 外 収 益	7,016,000	6,925,000	91,000	営 業 外 費 用	7,107,000	7,501,000	△ 394,000	△ 91,000	△ 576,000	485,000
					予 備 費	40,000	40,000	0	△ 40,000	△ 40,000	0
	小 計	50,337,000	48,503,000	1,834,000	小 計	43,274,000	42,178,000	1,096,000	7,063,000	6,325,000	738,000
	特 別 利 益	0	0	0	特 別 損 失	0	0	0	0	0	0
	計	<b>50,337,000</b>	48,503,000	1,834,000	計	<b>43,274,000</b>	42,178,000	1,096,000	<b>7,063,000</b>	6,325,000	738,000
資 本 的 収 支	企 業 債	12,829,000	18,716,000	△ 5,887,000	建 設 改 良 費	15,501,000	19,428,318	△ 3,927,318	↓ 収支差引(税抜)=当年度純利益 <b>6,180,000</b>	↓ <b>5,237,000</b>	<b>943,000</b>
	出 資 金	2,966,000	3,832,000	△ 866,000	企 業 債 償 還 金	25,591,000	29,138,000	△ 3,547,000			
	国 庫 補 助 金	416,000	343,000	73,000	予 備 費	20,000	20,000	0			
	他 会 計 補 助 金	1,182,000	667,000	515,000							
	負 担 金	656,000	170,318	485,682							
	基 金 繰 入 金	1,061,000	3,100,000	△ 2,039,000							
	計	<b>19,110,000</b>	26,828,318	△ 7,718,318	計	<b>41,112,000</b>	48,586,318	△ 7,474,318			
当年度分損益勘定留保資金等	13,039,000	13,533,000	△ 494,000					13,039,000	13,533,000	△ 494,000	
合計(当年度資金過不足額)	82,486,000	88,864,318	△ 6,378,318	合 計	84,386,000	90,764,318	△ 6,378,318	△ 1,900,000	△ 1,900,000	0	
過年度分資金過不足額	0	0	0		0	0	0	0	0	0	
総 計	<b>82,486,000</b>	88,864,318	△ 6,378,318	総 計	<b>84,386,000</b>	90,764,318	△ 6,378,318	△ 1,900,000	△ 1,900,000	0	
資本費負担緩和分企業債	1,900,000	1,900,000	0					1,900,000	1,900,000	0	
再 計	<b>84,386,000</b>	90,764,318	△ 6,378,318	再 計	<b>84,386,000</b>	90,764,318	△ 6,378,318	<b>0</b>	0	0	

※ 27年度予算は当初予算(繰越含まない、2定補正含む)である。

※ 28年度予算の当年度損益勘定留保資金等は減価償却費16,204,000千円、固定資産除却費497,000千円、長期前受金戻入△3,714,000千円、引当金計上額826,000千円(退職給付費508,000千円、賞与引当金318,000千円)、引当金取崩額△774,000千円(退職金支払額△475,000千円、賞与引当金取崩額△299,000千円)を調整した金額である。

※ 金額は、消費税込みである。

## 2 業務量

(高速電車事業会計)

区 分		28年度予算 (A)	27年度		差 引 増 減 △			
			当初予算 (B)	決算見込 (C)	当 初 予 算 対 比		決 算 見 込 対 比	
					増 減 (A)-(B)=(D)	増減率(%) (D)/(B)	増 減 (A)-(C)=(E)	増減率(%) (E)/(C)
在 籍 車 両 数		両 368	両 368	両 368	両 0	0.0	両 0	0.0
走 行 キ ロ		千Km 33,705	千Km 33,777	千Km 33,801	千Km △ 72	△ 0.2	千Km △ 96	△ 0.3
輸 送 人 員	年 間	千人 219,000	千人 217,000	千人 218,803	千人 2,000	0.9	千人 197	0.1
	一 日 平 均	人 600,000	人 593,000	人 597,822	人 7,000	1.2	人 2,178	0.4
乗 車 料 収 入		百万円 39,947	百万円 38,280	百万円 39,444	百万円 1,667	4.4	百万円 503	1.3
(一人あたり単価)		(182.41円)	(176.41円)	(180.27円)	(6.00円)	(3.4)	(2.14円)	(1.2)

### 3 主要事業

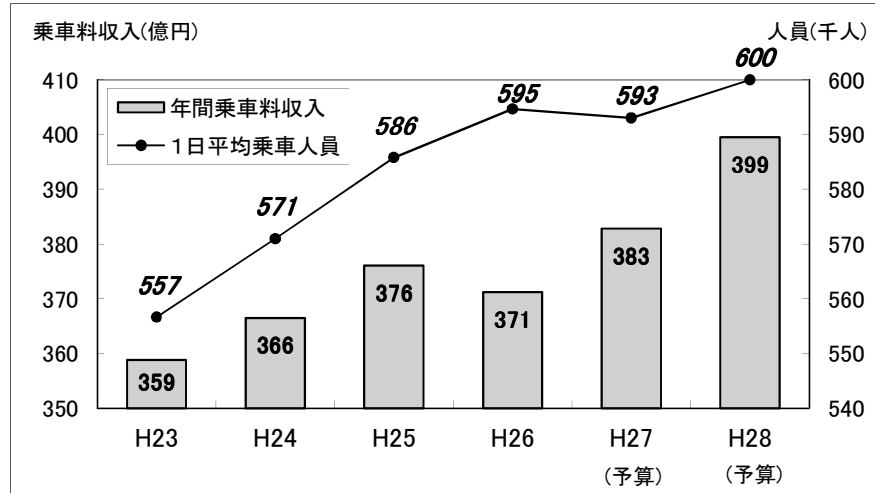
(高速電車事業会計)

(単位：千円)

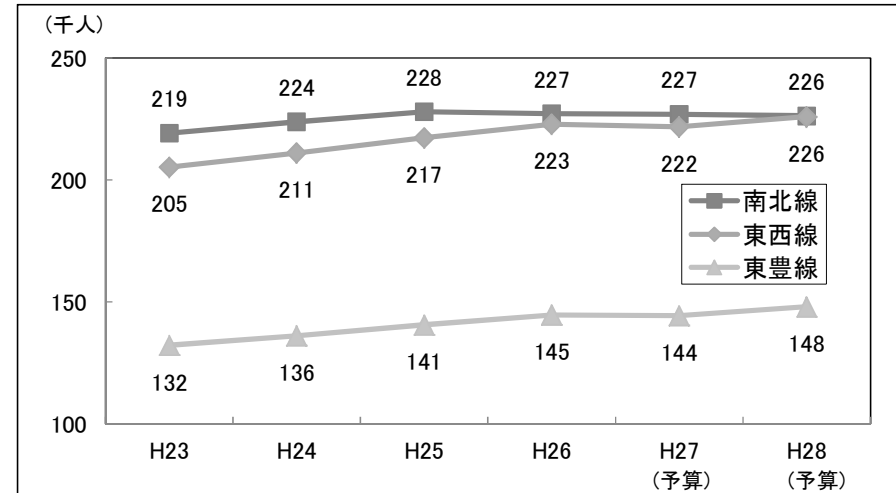
項 目	平成28年度 予 算 (A)	平成27年度 予 算 (B)	差 引 (A) - (B)	事 業 の 主 な 内 容	
建設改良事業	15,501,000	19,428,318	△ 3,927,318	建設改良事業 百万円	
同 上 財 源 内 訳	企業債	10,782,000	14,416,000	△ 3,634,000	<b>&lt;安全の確保&gt;</b> 可動式ホーム柵設置工事 424 東豊線全駅 車両更新 4,091 東豊線5編成20両 高架駅耐震改修工事 1,228 自衛隊前駅、澄川駅、真駒内駅 ホーム階防火戸等設置工事 379 バスセンター前駅、菊水駅、南郷18丁目駅、 環状通東駅、東区役所前駅、学園前駅
	一般会計出資金	2,966,000	3,832,000	△ 866,000	エスカレーター更新 322 琴似駅、西11丁目駅 エレベーター更新 76 北24条駅、真駒内駅
	国庫補助金	416,000	343,000	73,000	<b>&lt;快適なお客様サービスの提供&gt;</b> 自動出改札装置更新 282 磁気券IC両用改札機14台 IC専用改札機21台 既設トイレの改修 83 元町駅、東区役所前駅
	一般会計補助金	674,000	667,000	7,000	<b>&lt;まちづくりへの貢献&gt;</b> さっぽろ駅改修事業 329 南北線コンコース改修、東豊線連絡通路改修 駅照明設備更新 122 南北線大通駅、北12条駅、元町駅
	負担金	656,000	170,318	485,682	<b>&lt;その他&gt;</b> その他老朽化施設更新等 8,165 東基地信号保安装置更新、南大通変電所更新等
	その他	7,000	0	7,000	

## 4 過去5年間の傾向

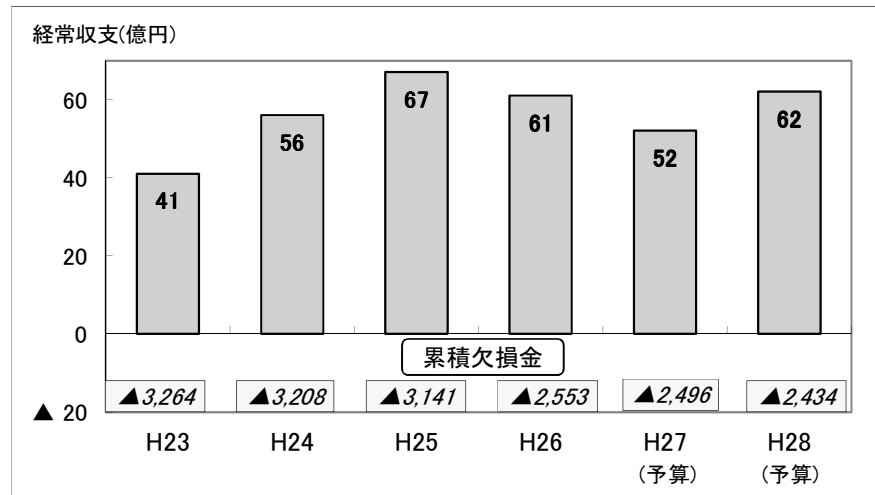
(1) 1日平均乗車人員及び年間乗車料収入



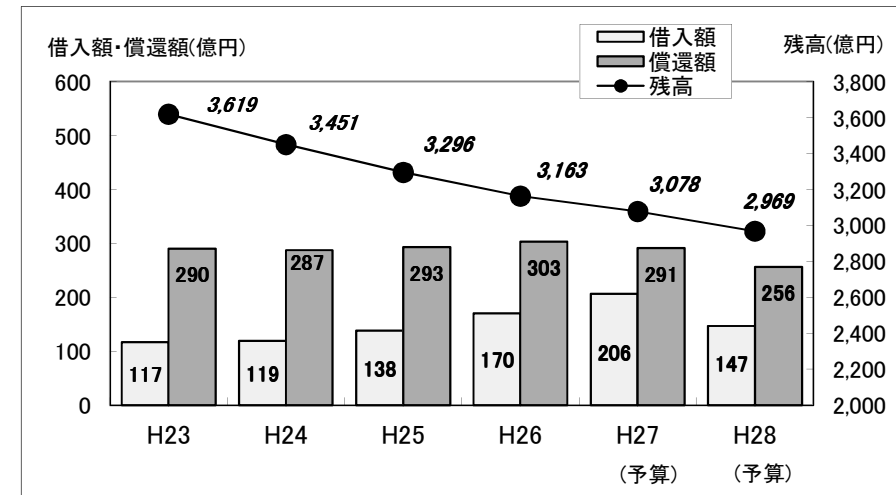
(2) 路線別の1日平均乗車人員の推移



(3) 経常収支と累積欠損金 (税抜)



(4) 企業債 (借入額・償還額・残高)



## 平成28年度水道事業 予算の概要

1	予 算 総 括 表 .....	1 頁
2	業 務 量 .....	2
3	主 要 事 業 .....	3
4	参 考 .....	4

# 1 予算総括表

(消費税込、単位 千円)

区 分	収 入			支 出			収 支 差 引						
	項 目	28年度予算 A	27年度予算 B	差引増減 A-B	項 目	28年度予算 C	27年度予算 D	差引増減 C-D	28年度予算 A-C=E	27年度予算 B-D=F	差引増減 E-F		
当 年 度	収 益 的 収 入 及 び 支 出	営 業 収 益	42,198,000	42,754,000	△ 556,000	営 業 費 用	33,223,000	32,876,000	347,000				
		うち給水収益	40,112,617	40,667,520	△ 554,903	うち運営管理費	16,285,031	15,889,497	395,534				
		営 業 外 収 益	2,675,000	2,646,000	29,000	営 業 外 費 用	2,647,000	3,138,000	△ 491,000				
						予 備 費	20,000	20,000	0				
		小 計	44,873,000	45,400,000	△ 527,000	小 計	35,890,000	36,034,000	△ 144,000	8,983,000	9,366,000	△ 383,000	
		特 別 利 益	41,000	49,000	△ 8,000	特 別 損 失	91,000	98,000	△ 7,000	△ 50,000	△ 49,000	△ 1,000	
	計	①44,914,000	45,449,000	△ 535,000	計	②35,981,000	36,132,000	△ 151,000	③ 8,933,000	9,317,000	△ 384,000		
	収 入 及 び 支 出	資 本 的 収 入 及 び 支 出	企 業 債	2,000,000	4,000,000	△ 2,000,000	建 設 改 良 費	21,114,750	18,853,206	2,261,544	↓ 収支差引(税抜) = 当年度純利益 (7,366,781) ↓ 予定処分後純利益(注1参照) 1,506,781	↓ (7,900,636) ↓ 1,253,636	△ 533,855  253,145
			出 資 金	136,000	562,000	△ 426,000	施設整備事業費	18,030,000	16,644,000	1,386,000			
			固定資産売却代金	128,250	189,053	△ 60,803	固定資産取得費	3,084,750	2,209,206	875,544			
補 助 金			1,123,677	934,722	188,955	企 業 債 償 還 金	8,805,250	9,326,794	△ 521,544				
加 入 金			789,999	792,096	△ 2,097	水 道 施 設 更 新 積 立 運 用 金	5,600,000	4,000,000	1,600,000				
負 担 金			223,074	36,129	186,945	予 備 費	20,000	20,000	0				
水 道 施 設 更 新 積 立 運 用 金 戻 入		3,000,000	3,000,000	0									
計		④ 7,401,000	9,514,000	△ 2,113,000	計	⑤ 35,540,000	32,200,000	3,340,000	⑥ △28,139,000	△22,686,000	△ 5,453,000		
当年度分損益勘定留保資金等		10,403,239	10,316,931	86,308					⑦ 10,403,239	10,316,931	86,308		
合 計		62,718,239	65,279,931	△ 2,561,692	合 計	71,521,000	68,332,000	3,189,000	△ 8,802,761	△ 3,052,069	△ 5,750,692		
過 年 度 分 内 部 留 保 資 金	11,965,609	15,017,678	△ 3,052,069					⑧ 11,965,609	15,017,678	△ 3,052,069			
総 計	74,683,848	80,297,609	△ 5,613,761	総 計	71,521,000	68,332,000	3,189,000	⑨ 3,162,848	11,965,609	△ 8,802,761			

注1. 28年度予算は、建設改良積立金として5,860,000千円を予定処分する。

2. 27年度予算の過年度分内部留保資金は、26年度決算置換後の額である。

3. 28年度末の水道施設更新積立金累計額は12,600,000千円(27年度に3,000,000千円、28年度に3,000,000千円を取崩後)となる見込みである。

## 2 業務量

区 分		28年度予算 A	27年度		差引増減△			
			当初予算 B	決算見込 C	当初予算対比		決算見込対比	
					増減△ A-B=D	比率 (%) D/B	増減△ A-C=E	比率 (%) E/C
人 口 等	給水区域内人口 (人)	1,949,184	1,943,484	1,943,169	5,700	0.3	6,015	0.3
	給水人口 (人)	1,947,271	1,941,487	1,941,172	5,784	0.3	6,099	0.3
	普及率 (%)	99.9	99.9	99.9	0.0	-	0.0	-
水 量 等	年間配水量 (m <sup>3</sup> )	188,143,000	189,526,000	189,006,000	△ 1,383,000	△ 0.7	△ 863,000	△ 0.5
	1日平均配水量 (m <sup>3</sup> )	515,500	517,800	516,400	△ 2,300	△ 0.4	△ 900	△ 0.2
	年間有収水量 (m <sup>3</sup> )	174,973,000	176,326,000	175,776,000	△ 1,353,000	△ 0.8	△ 803,000	△ 0.5
	有収率 (%)	93.0	93.0	93.0	0.0	-	0.0	-
年度末給水件数 (件)		847,606	838,607	838,731	8,999	1.1	8,875	1.1
年度末配水管布設延長 (m)		5,980,214	5,953,237	5,961,861	26,977	0.5	18,353	0.3

### 3 主要事業

#### 【目標1 安全で良質な水の確保】

- 豊平川水道水源水質保全事業 2,511百万円  
…導水路新設工事ほか

#### 【目標2 安定した水の供給】

- 白川浄水場改修事業 142百万円  
…新浄水場基本設計業務ほか
- 白川第3送水管新設事業 2,416百万円  
…山岳部のシールド工事ほか
- 配水施設耐震化事業 754百万円  
…宮の森高台配水池耐震改修工事ほか
- 配水幹線連続耐震化事業 2,708百万円  
…平岸第1、北、平岸第3、北栄、拓北 約2.9km
- 配水管更新事業 7,130百万円  
…配水管更新計画に基づき約62.6kmを更新
- 災害時重要管路耐震化事業 478百万円  
…医療機関4か所、基幹避難所4か所
- 緊急貯水槽整備事業 350百万円  
…宮の森グリーン公園、拓北公園、月寒公園

#### 【目標3 利用者に満足される水道】

- 広報・広聴活動の充実 60百万円  
…水道記念館展示物更新ほか

#### 【目標4 健全経営のもと自律した水道】

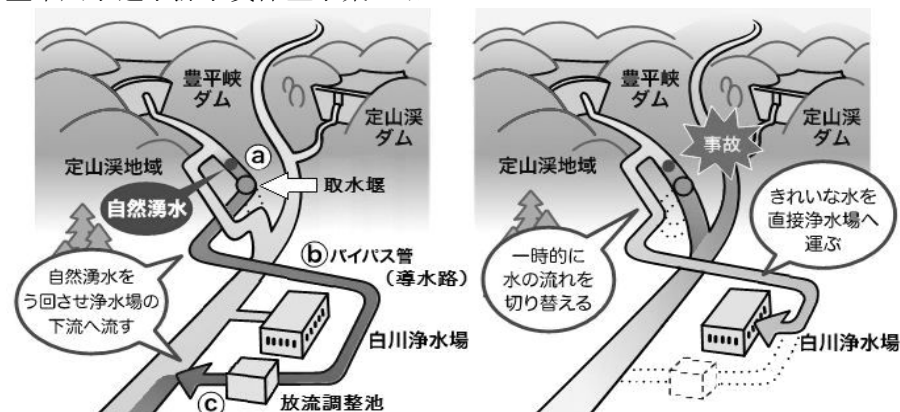
- 札幌水道を支える人材の育成 11百万円  
…水道技術研修、映像教材製作ほか

#### <配水管布設延長>

	H28布設延長	H28末総延長
幹線(口径400mm以上)	2.9km	419.2km
枝線(口径75~350mm)	71.9km	4,803.9km
補助管(口径75mm以下)	6.1km	755.1km
合計	80.9km	5,978.2km

※幹線・枝線はダクタイル鋳鉄管及び鋼管、補助管は樹脂管を使用

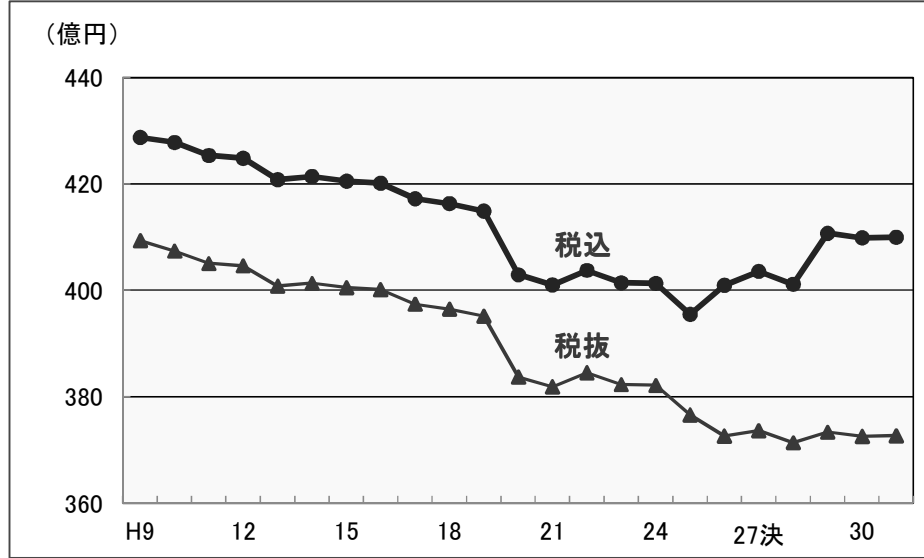
#### ●豊平川水道水源水質保全事業のイメージ



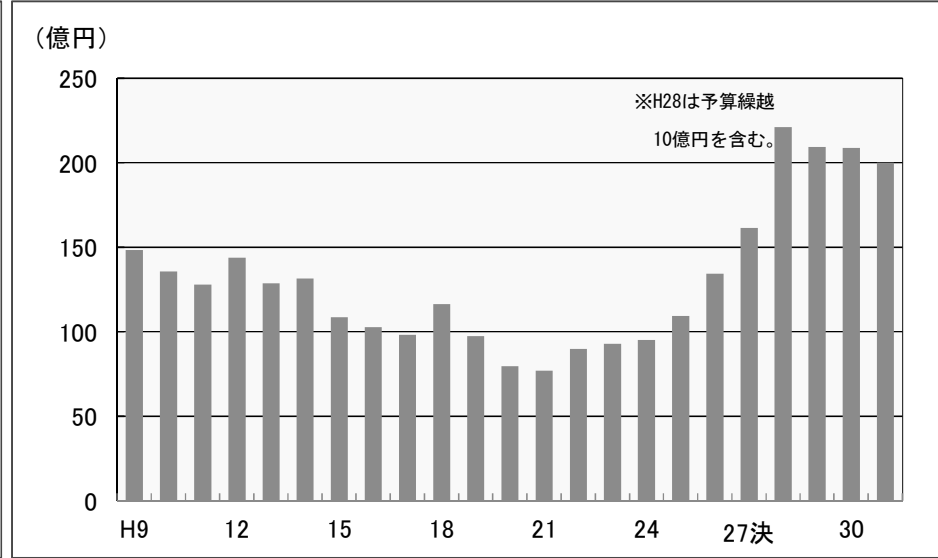


## 4 参考

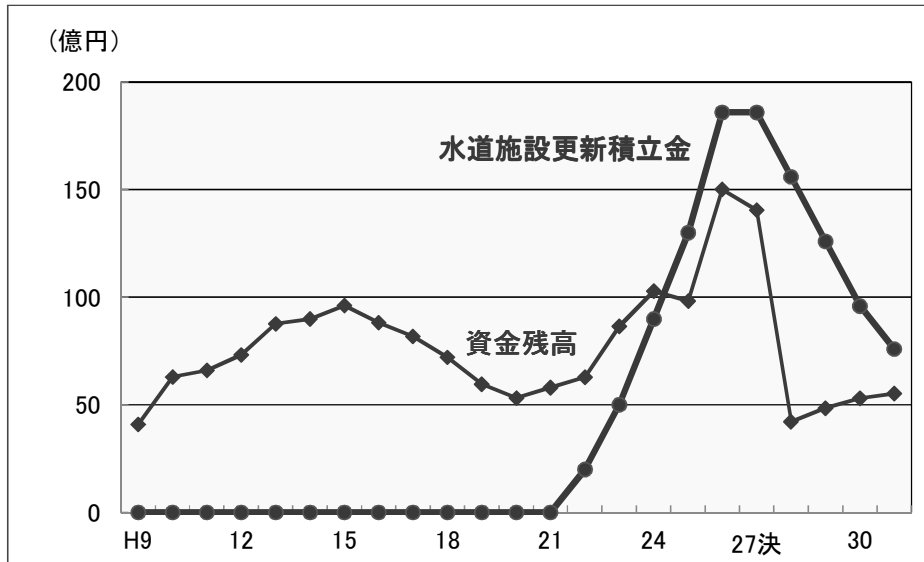
■図表1 給水収益の推移



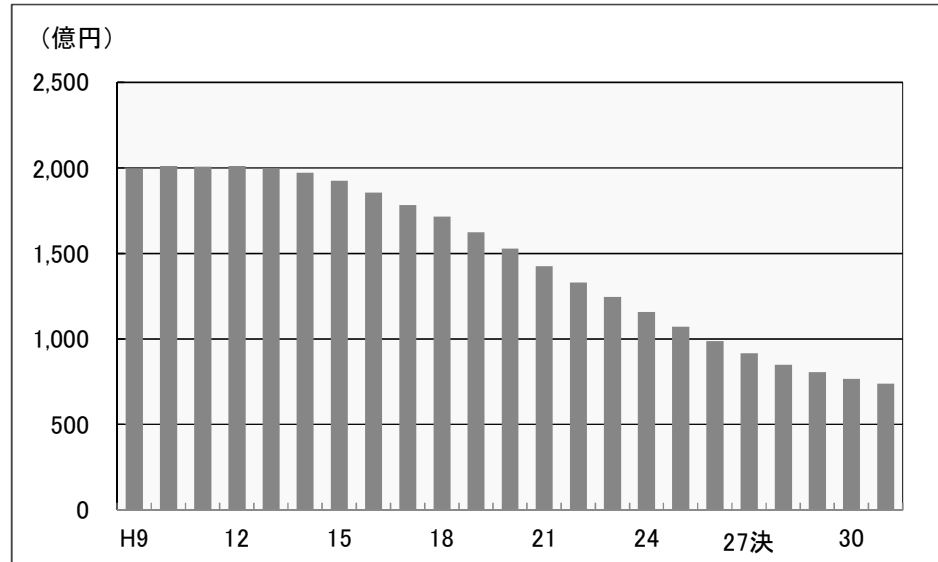
■図表2 建設改良費の推移



■図表3 資金残高と水道施設更新積立金の推移



■図表4 企業債残高の推移



# 平成28年度下水道事業 予算の概要

資料

5

1	予 算 総 括 表 .....	1 頁
2	業 務 量 .....	2
3	主 要 事 業 .....	3
4	過 去 5 年 間 の 傾 向 .....	5

# 1 予算総括表

(単位：千円)

区分	項目	収 入			項目	支 出			収 支 差 引			
		28年度予算 A	27年度予算 B	差引 A-B		28年度予算 C	27年度予算 D	差引 C-D	28年度予算 E (A-C)	27年度予算 F (B-D)	差引 E-F	
当 年 度 分 収 入 及 び 支 出	常 収 支	営業収益	41,038,431	41,235,164	△ 196,733	営業費用	44,413,119	43,978,229	434,890			
		下水道料 使用料等	20,696,409	20,738,203	△ 41,794	維持管理費	18,916,241	17,907,551	1,008,690			
		一般会計 負担金等	20,044,669	20,214,713	△ 170,044	人件費	3,868,314	3,817,688	50,626			
		その他	297,353	282,248	15,105	経費	15,047,927	14,089,863	958,064			
						減価償却費等	25,496,878	26,070,678	△ 573,800			
	営業外収益	11,651,494	12,196,525	△ 545,031	営業外費用	5,191,145	5,848,459	△ 657,314				
					予備費	30,000	30,000	0				
	小計	52,689,925	53,431,689	△ 741,764	小計	49,634,264	49,856,688	△ 222,424	3,055,661	3,575,001	△ 519,340	
	特別利益	1,075	1,311	△ 236	特別損失	33,736	33,312	424	△ 32,661	△ 32,001	△ 660	
	計	① 52,691,000	53,433,000	△ 742,000	計	② 49,668,000	49,890,000	△ 222,000	③ 3,023,000	3,543,000	△ 520,000	
入 及 び 支 出	企 業 債 建 設 企 業 債 資 本 費 平 準 化 債	企業債	10,342,000	12,151,000	△ 1,809,000	建設改良費	17,016,701	16,567,812	448,889	純利益 ↓	純利益 ↓	差引 ↓
		建設企業債	10,342,000	10,092,000	250,000	建設事業費	16,997,200	16,470,000	527,200	2,295,882	2,810,975	△ 515,093
		資本費平準化債	0	2,059,000	△ 2,059,000	その他	19,501	97,812	△ 78,311			
	国庫交付金	5,000,000	4,300,000	700,000	償還金	18,063,299	21,434,188	△ 3,370,889				
	一般会計出資金	0	134,000	△ 134,000	返還金	110,000	50,000	60,000				
	一般会計補助金	758,581	779,995	△ 21,414	予備費	20,000	20,000	0				
	負担金	1,051,419	1,196,005	△ 144,586								
	計	⑤ 17,152,000	18,561,000	△ 1,409,000	計	④ 35,210,000	38,072,000	△ 2,862,000	⑥ △ 18,058,000	△ 19,511,000	1,453,000	
	当年度分 損益勘定留保資金等	14,227,924	13,998,368	229,556					14,227,924	13,998,368	229,556	
	合計	84,070,924	85,992,368	△ 1,921,444	合計	84,878,000	87,962,000	△ 3,084,000	△ 807,076	△ 1,969,632	1,162,556	
過年度分内部留保資金	4,861,298	6,870,462	△ 2,009,164					4,861,298	6,870,462	△ 2,009,164		
総計	88,932,222	92,862,830	△ 3,930,608	総計	84,878,000	87,962,000	△ 3,084,000	⑦ 4,054,222	4,900,830	△ 846,608		

(注1) 27年度予算は、当初予算である。

(注2) 過年度分内部留保資金の27年度予算は26年度決算置換後、28年度予算は27年度最終予算後の数値である。

## 2 業務量

区 分				28年度	27年度		差 引 増 減 △			
				予 算 A	当初予算 B	決算見込 C	当初予算対比		決算見込対比	
							増 減 D (A-B)	増減率 (%) D/B	増 減 E (A-C)	増減率 (%) E/C
総	人 口	千人	ア	1,955.1	1,949.1	1,948.9	6.0	0.3	6.2	0.3
下 水 道 普 及 状 況	管 路 総 延 長	km		8,260.5	8,244.1	8,244.1	16.4	0.2	16.4	0.2
	処 理 面 積	ha		24,750	24,734	24,734	16	0.1	16	0.1
	処 理 人 口	千人	イ	1,950.3	1,944.3	1,944.1	6.0	0.3	6.2	0.3
	総 人 口 普 及 率	%	イ/ア	99.8	99.8	99.8	0.0	0.0	0.0	0.0
水 洗 化 普 及 状 況	水 洗 化 可 能 人 口	千人	ウ	1,950.3	1,944.3	1,944.1	6.0	0.3	6.2	0.3
	水 洗 化 人 口	千人	エ	1,947.7	1,941.6	1,941.4	6.1	0.3	6.3	0.3
	水 洗 化 普 及 率	%	エ/ウ	99.9	99.9	99.9	0.0	0.0	0.0	0.0
処 理 水 量 等	年 間 処 理 水 量	千・		346,782	346,509	347,284	273	0.1	△ 502	△ 0.1
	晴 天 日 最 大 処 理 水 量	千・/日		907.6	912.9	912.3	△ 5.3	△ 0.6	△ 4.7	△ 0.5
	処 理 能 力	千・/日		1,173.8	1,173.8	1,173.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	処 理 固 形 物 量	t		56,460	57,340	56,060	△ 880	△ 1.5	400	0.7
	年 間 有 収 水 量	千・		198,673	199,706	199,602	△ 1,033	△ 0.5	△ 929	△ 0.5

### 3 主要事業

施設の維持管理に関する業務	施設の建設に関する事業
<p>総費用 18,916百万円（対27年度 1,008百万円増）</p> <p>○管路施設の維持管理 4,495百万円（構成比23.8%）</p> <p>〔施設数〕 管理延長 8,244.1km マンホール数 215,000個 公共樹 415,700個</p> <p>〔主な費用内訳〕 （委託料・修繕費） (3,679百万円)</p> <p>管路詳細調査 214km 管路点検等 1,431km 管路修繕等 5,547箇所</p> <p>○水再生プラザ・ポンプ場等の維持管理 11,601百万円（構成比61.3%）</p> <p>〔施設数〕 水再生プラザ 10箇所 ポンプ場 17箇所 その他施設 7箇所</p> <p>〔主な費用内訳〕 （委託料） 運転管理・汚泥処理等 (4,021百万円) （修繕費） 修繕工事等 (2,146百万円) （動力費） 電気料金・燃料代金 (2,957百万円)</p> <p>○その他の経費 2,820百万円（構成比14.9%）</p> <p>〔主な費用内訳〕 （負担金） 下水道使用料徴収業務負担金等 (1,432百万円)</p>	<p>総事業費 17,017百万円（対27年度 449百万円増）</p> <p>○下水道施設の再構築 10,156百万円（構成比59.7%）</p> <p>〔管路〕 老朽管改築等 16.0km</p> <p>〔ポンプ場〕 米里中継ポンプ場ほか設備改築 2箇所 〔水再生プラザ〕 新川水再生プラザほか設備改築 7箇所</p> <p>○下水道施設の災害対策 5,790百万円（構成比34.0%）</p> <p>〔管路〕 東苗穂周辺地区ほか雨水拡充管(浸水対策) 1.0km 汚泥圧送管ループ化(地震対策)等 4.1km</p> <p>〔ポンプ場〕 東雁来雨水ポンプ場(浸水対策)等</p> <p>○下水道整備と水質改善等 1,051百万円（構成比6.2%）</p> <p>〔管路〕 新認定道路、東雁来第2地区等 4.5km</p> <p>〔水再生プラザ〕 手稲水再生プラザ合流改善設備の設計等</p> <p>○その他 20百万円（構成比0.1%） 固定資産取得費等</p>

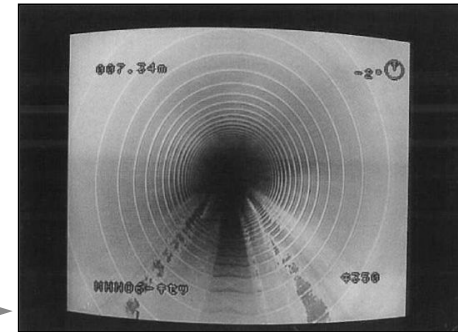
【下水道施設の再構築】老朽管の改築

管更生工法による老朽管の改築

昭和初期に整備した下水管（老朽管）

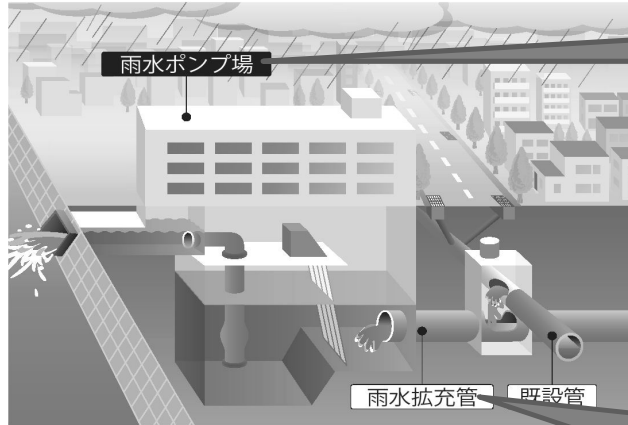


(改築前)

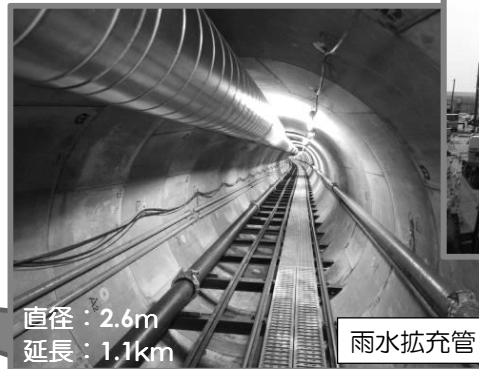


(改築後)

【下水道施設の災害対策（浸水対策）】雨水ポンプ場、雨水拡充管



雨水ポンプ場のイメージ



直径：2.6m  
延長：1.1km

雨水拡充管

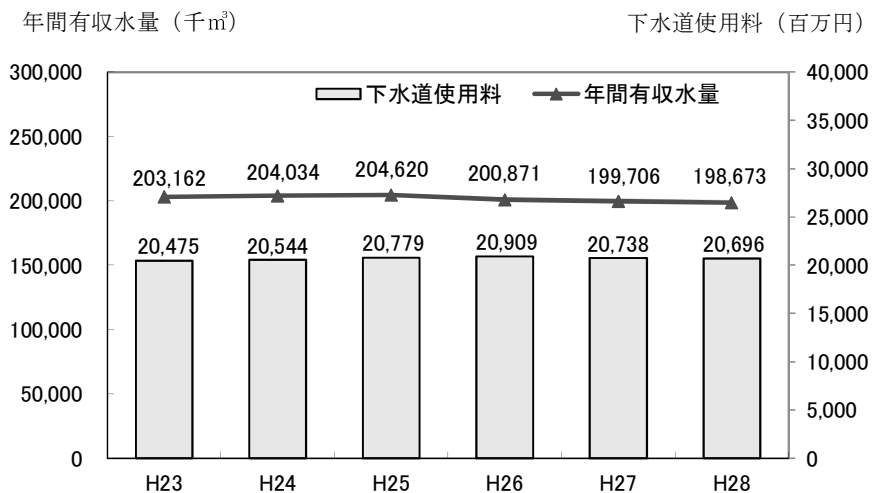


雨水ポンプ場

東雁来雨水ポンプ場（写真右上）と  
東雁来雨水拡充管（写真右下）の施工状況

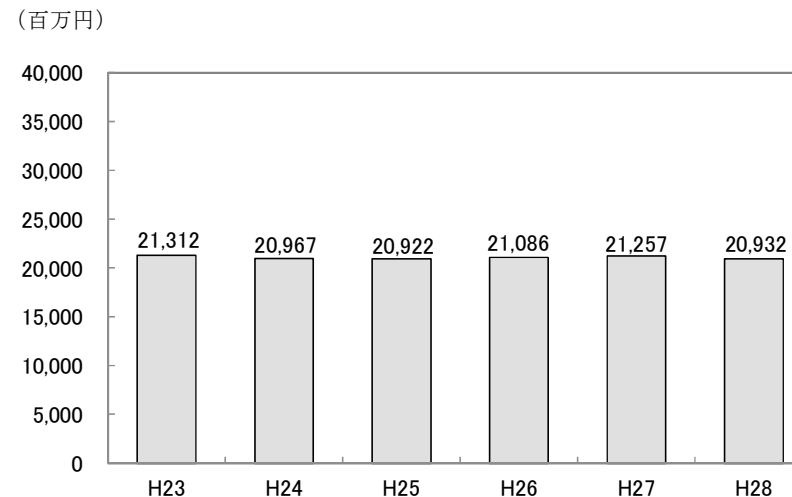
## 4 過去5年間の傾向 ～H26までは実績、H27は当初予算に補正予算を加えた予算、H28は当初予算～

(1) 年間有収水量及び下水道使用料

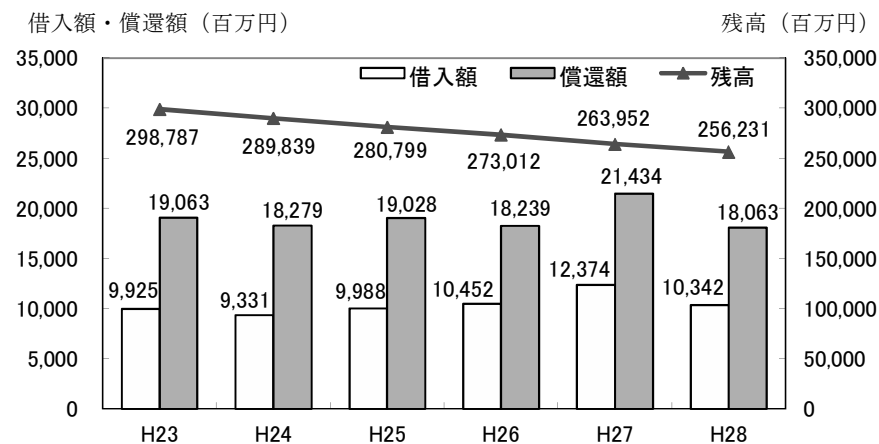


※ 下水道使用料の消費税は、H25までは5%、H26からは8%

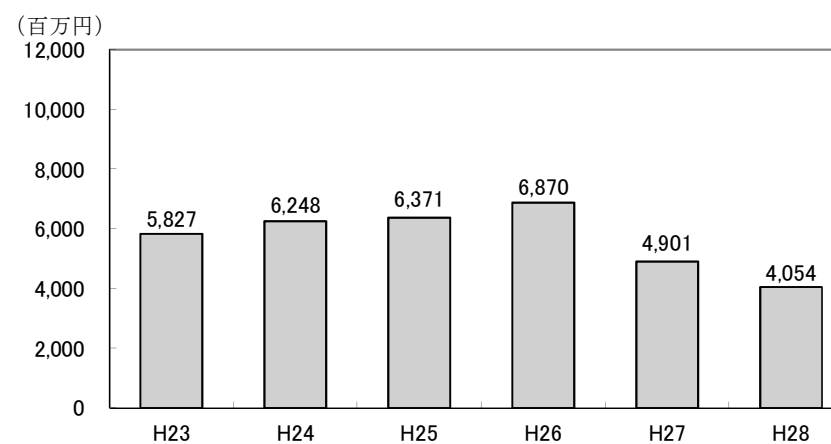
(2) 一般会計繰入金



(3) 企業債（借入額・償還額・残高）



(4) 年度末資金残の状況



# 平成28年度病院事業 予算の概要

資料

6

1	予 算 総 括 表 .....	1 頁
2	業 務 量 .....	2
3	主 要 事 業 .....	3
4	過 去 5 年 間 の 傾 向 .....	4



# 1 総括表

(単位：千円)

区分	収 入				支 出				収 支 差 引			
	項 目	28年度予算 A	27年度予算 B	差引増減 A-B	項 目	28年度予算 C	27年度予算 D	差引増減 C-D	28年度予算 A - C = E	27年度予算 B - D = F	差 引 E - F	
当 年 度 分 収 入 及 び 支 出	経 常 収 入 支 出	医 業 収 益	20,355,676	20,614,269	△ 258,593	医 業 費 用	23,092,532	22,890,377	202,155			
		医 業 外 収 益	2,606,071	2,628,652	△ 22,581	医 業 外 費 用	752,468	821,623	△ 69,155			
						予 備 費	10,000	10,000	0			
		小 計	22,961,747	23,242,921	△ 281,174	小 計	23,855,000	23,722,000	133,000	△ 893,253	△ 479,079	△ 414,174
	特 別 利 益	539,253	504,079	35,174					539,253	504,079	35,174	
	計	<b>23,501,000</b>	23,747,000	△ 246,000	計	<b>23,855,000</b>	23,722,000	133,000	<b>△ 354,000</b>	25,000	△ 379,000	
	資 本 的 収 入 及 び 支 出	企 業 債	768,000	737,000	31,000	建 設 改 良 費	840,368	865,000	△ 24,632			
		出 資 金	19,324	204,114	△ 184,790	企 業 債 償 還 金	2,440,632	2,369,600	71,032			
		負 担 金	1,639,676	1,587,886	51,790	他 会 計 借 入 償 還 金	0	343,400	△ 343,400			
		計	<b>2,427,000</b>	2,529,000	△ 102,000	予 備 費	1,000	1,000	0			
出	当年度分損益勘定留保資金等	440,987	325,364	115,623					440,987	325,364	115,623	
	合 計	26,368,987	26,601,364	△ 232,377	合 計	27,137,000	27,301,000	△ 164,000	<b>△ 768,013</b>	△ 699,636	△ 68,377	
	過年度分内部留保資金	1,858,631	2,558,267	△ 699,636					1,858,631	2,558,267	△ 699,636	
	総 計	<b>28,227,618</b>	29,159,631	△ 932,013	総 計	<b>27,137,000</b>	27,301,000	△ 164,000	<b>1,090,618</b>	1,858,631	△ 768,013	

## 2 業務量

区 分	28 年度 予 算						27 年 度										差 引 増 減					
	病床数	1日平均患者数 (人)	病床利用率 (%)	延患者数 A (人)	新入院患者数 (人)	平均在院日数 (日)	病床数	予 算					決 算 見 込					予 算 対 比		決 算 見 込 対 比		
								1日平均患者数 (人)	病床利用率 (%)	延患者数 B (人)	新入院患者数 (人)	平均在院日数 (日)	1日平均患者数 (人)	病床利用率 (%)	延患者数 C (人)	新入院患者数 (人)	平均在院日数 (日)	増減 (人) A-B	増減率 (%) (A-B)/B	増減 (人) A-C	増減率 (%) (A-C)/C	
入 院	一般	663	521	78.6	190,300	16,281	10.6	714	522	73.0	190,867	15,618	11.1	498	71.4	182,086	15,596	10.6	△ 567	△ 0.3	8,214	4.5
	救急	38	22	57.8	8,023	536	19.2	38	21	56.0	7,792	532	18.7	21	55.4	7,705	513	19.2	231	3.0	318	4.1
	小計	701	543	77.5	198,323	16,817	10.8	752	543	72.2	198,659	16,150	11.2	519	70.6	189,791	16,109	10.8	△ 336	△ 0.2	8,532	4.5
	精神	38	23	60.8	8,438	190	41.4	38	27	71.8	9,992	180	48.4	22	58.3	8,104	182	41.4	△ 1,554	△ 15.6	334	4.1
	感染症	8	0	0.0	0	0	0.0	8	0	0.0	0	0	0.0	0	0.0	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	747	566	75.8	206,761	17,007	11.2	798	570	71.4	208,651	16,330	11.7	541	69.2	197,895	16,291	11.2	△ 1,890	△ 0.9	8,866	4.5
外 来	—	1,617	—	392,821	—	—	—	1,676	—	407,172	—	—	1,617	—	392,821	—	—	△ 14,351	△ 3.5	0	0.0	

診療日数	入 院	365 日	366 日	366 日
	外 来	243 日	243 日	243 日

※平成27年度決算見込の病床利用率は、平成27年12月以降の一般病床数を663床で計算している。

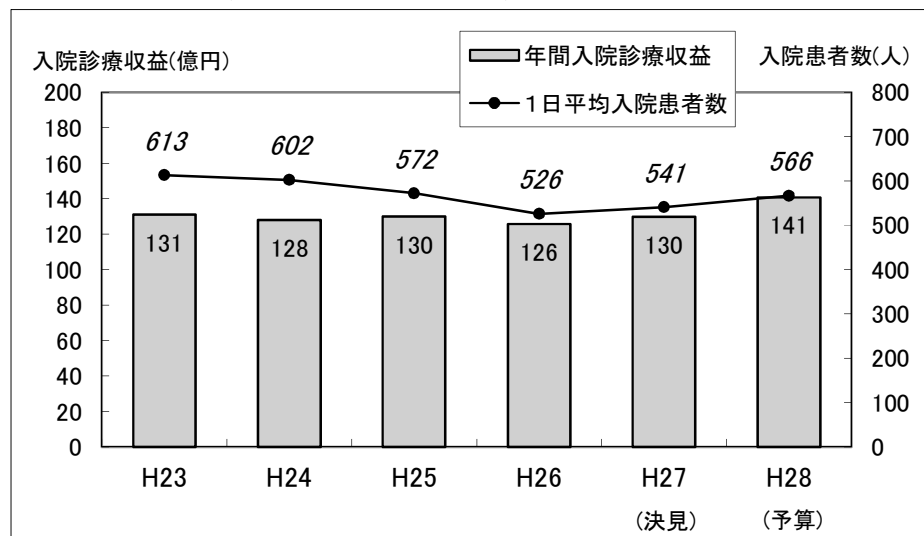
### 3 主要事業

(単位：千円)

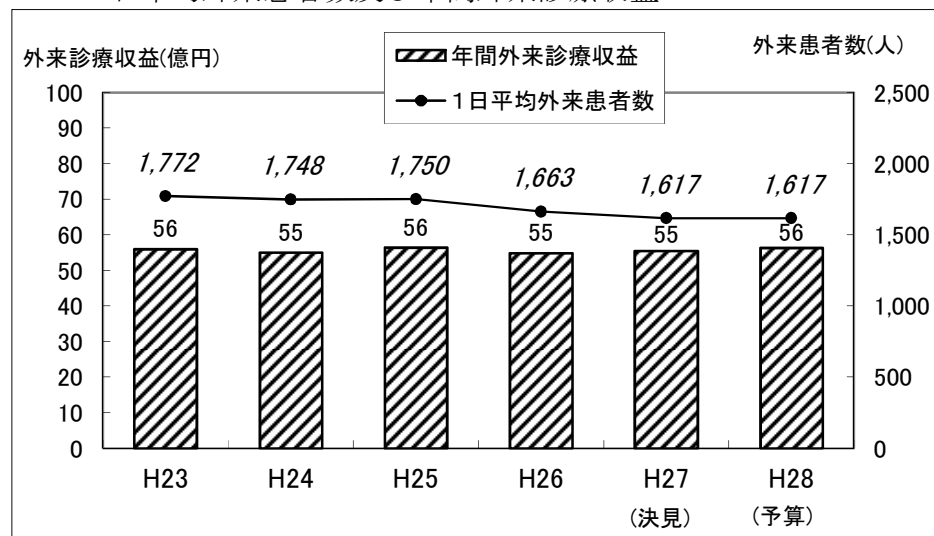
項 目	28年度予算 A	27年度予算 B	差 引 A-B	事 業 の 主 な 内 容	
病 院 整 備 費	132,204	161,000	△ 28,796	ヒートポンプユニット設備更新工事など	
医 療 器 械 購 入 費 等	708,164	704,000	4,164	一般X線撮影装置など	
計	840,368	865,000	△ 24,632		
財 源 内 訳	企 業 債	768,000	737,000	31,000	
	一 般 会 計 出 資 金	19,324	15,514	3,810	
	保 留 資 金 等	53,044	112,486	△ 59,442	

## 4 過去5年間の傾向（本院）

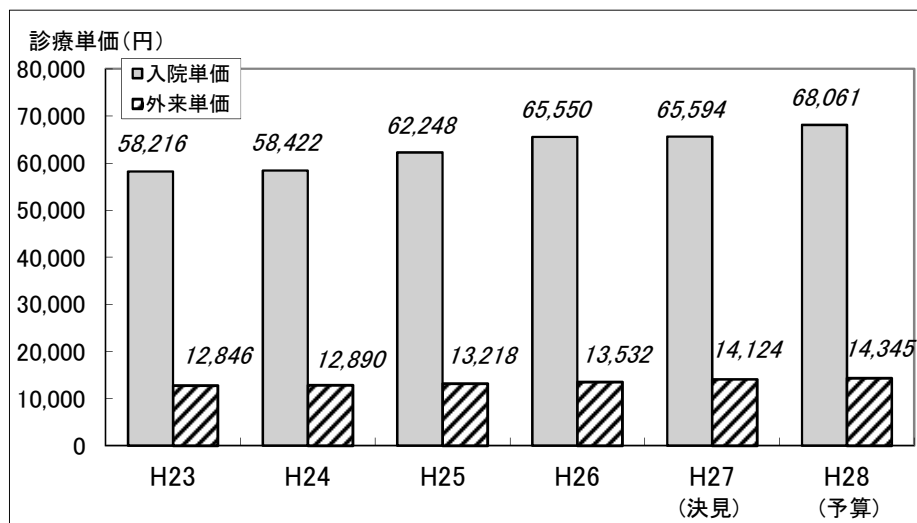
■ 1日平均入院患者数及び年間入院診療収益



■ 1日平均外来患者数及び年間外来診療収益



■ 1人1日当たり入院、外来別診療単価



■ 企業債（借入額・償還額・残高）

